

高精度の3Dスキャニング技術で 航空機業界を中心に、プラント設備や医療機器など 自在な板金部品製造を可能に

テックストレーキ

テックストレーキ(大田区羽田
旭町、引地正和社長、03・6423・
6196)は「3D技術で問題解
決!」をテーマに「全国出張3Dス
キャニング&ハンドメイド板金」
を事業としている。

ワンオフ製品やカスタマイズ
製品の設計・開発を開始する前段
階で、既存の設備や部品を3Dス
キャナーで正確に計測してリバー
スモデリング(3D-CADデータ化)
を行い、顧客の指定する3D-CAD
データ方式(iges`stp` parasolid
など)で引き渡す。顧客の3D-CAD
で干渉チェックや強度検討をしな
がら設計・開発を行うことができ
るため、「せっかく時間・人手・経
費をかけて設計・開発したのに、既
存の設備や部品と干渉して図面通
りに組立てられない!」などの「手
戻り」を未然に防止して、コスト削
減や工期短縮を可能にしている。
航空機産業と縁が深く、航空機の
製造、運航、修理・改造メーカーな
どにご利用いただいている。

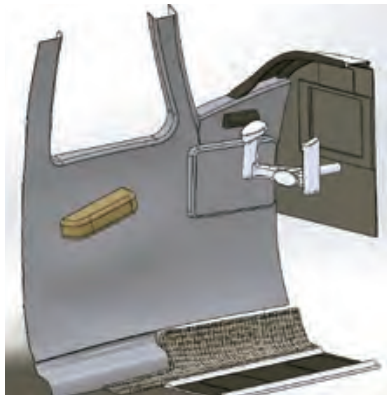
プラント設備、医療機器、人体な
どさまざまな対象物をスキャンで
きるのです、たとえば古い機械設備



場所を選ばないスキャニングが可能

や金型といった図面やスペア部品
が現存しない対象物をスキャンし
て図面化することで「再生部品」の
製造を行うことも可能である。軽
量コンパクトな高精度ハンディー
スキャナーにより、大きさや位置
に影響を受けにくく、あらゆる場
所や方向からスキャニングを行う
ことができるのも強みだ。また、航
空機の板金部品製造で培った技能
(一級工場板金技能士 打出し板
金)を活かし、板金部品製造、組立
作業、航空機への部品取付など、航
空機機体構造の現場作業も手がけ
ている。

将来的には、3Dスキャニング
からリバーシモデリング、航空機
修理改造部品の設計・開発・製造に
一貫して
安定した
高精度な
製品を提
供できる
会社への
成長をめ
ざしてい
る。



航空機、コックピットなどのモデル